

## 評価基準

	評価項目	評価基準	配点	小計
実績に関する得点	事業者の実績 (建築設計)	同種・類似業務の実績(内容)(H20以降) 1件につき3点(最大2件まで)	6点	25点
	事業者の実績 (土木設計)	同種・類似業務の実績(内容)(H20以降) 1件につき3点(最大2件まで)	6点	
	担当者の実績 (業務主任技術者)	同種・類似業務の実績(内容)(H20以降) 1件につき2.5点(最大2件まで)	5点	
	担当者の実績 (建築設計主任技術者)	同種・類似業務の実績(内容)(H20以降) 1件につき2点(最大2件まで)	4点	
	担当者の実績 (土木設計主任技術者)	同種・類似業務の実績(内容)(H20以降) 1件につき2点(最大2件まで)	4点	
提案内容に関する得点	業務実施方針 及び手法	業務実施方針 ・実施設計を策定するまでの課題点の整理、 取り組み方針について	10点	75点
		業務実施手法 ・実施手法、工程の妥当性を評価	10点	
	特定テーマ ①、②の評価	テーマ毎に次のポイントを評価する。 ・基本設計内容への理解度 ・建設費、維持管理費、人的負担の軽減をし つつ、魅力ある施設とする具体的/効果的 な提案があれば評価する。 ・これまでの実績/経験を踏まえて、実施設 計に取り組める実効性があるか評価する。 ・基本設計に加えて、独自の提案があれば評 価する。	テーマ毎 に20点 計40点	
	プレゼンテーションの評価 (説明のわかりやすさ/質疑応答への対応/熱意など)		10点	
	参考見積りの評価 ※業務コストの妥当性について評価する。		5点	

提案内容の得点は、選定委員5名の採点結果の平均点(小数点以下切り捨て)を採用する。

$$\text{得点} = [\text{実績に関する得点}] + [\text{提案内容に関する得点(選定委員5名分)} \div 5]$$